

楽しさ自給率の高いまちへ

だい

広報
DAISEN

せん

2018
No.180
8



主な内容

みんなでやらいや！協働のまちづくり	2-3
きょういく通信	4-7
うるおい通信	8
人権のつぼ	9
まちの話題	10-11
お知らせ	12-21

大きく育ててね

2代目大山並木松の植栽が6月27日に行われました。苗木は平成28年に大山小学校児童が接ぎ木をし、大切に育てていたものです。（関連記事は11ページに掲載）



みんなでやらいや！ 協働のまちづくり

今月は「きばらいや上中山」と「支え合いのまち御来屋」です。

「きばらいや上中山」
「集いにぎわつ！よつ」そ学びの里へ

「きばらいや上中山」は、上中山地区の地域自主組織として、「つどう・にぎわう・うるおう」をコンセプトに、住んで「楽しい」「安全」「安心」な地域づくりを行うため平成26年に活動を開始しました。拠点は、旧上中山保育所「学びの里甲川」（東積）です。

今年、大山開山1300年祭を盛り上げようと、大山寺までの約18・5キロを歩く「蟻の大山まいいり」を計画し、約100名の参加者・スタッフと共に参拝しました。

夏休み期間中は毎日、隣接する町営プールを気軽にご利用いただけるよう、午後（盆の期間除く）を特別開館します。

きばらいや上中山では、今ここに暮らす私たちが知恵を集め、地域と安心できる暮らしを守るよう皆さまで力を合わせ活動したいと考えています。ぜひ、学びの里甲川へお立ち寄りください。

【大山きのえ川米研究会】

適正管理の研修と情報交換

【かふえ】

毎週木曜 11時30分～16時

土曜はカフェのみ営業

13時30分～16時30分

【わたぼうし】

古布や毛糸を使った手作りの作品を作成、販売

【麦の会】

図書の展示、読み聞かせのボランティア活動

【NOW】

中山地区の若い方の地域活動

【コンドラの唄の会】

なつかしい歌を歌います（木曜日）

【カラオケ】

第1・第3木曜 19時～

【生け花の会】

第2・第4火曜 9時30分～

【園芸部】

第1火曜 9時30分～

園庭の手入れをしています

【「スプラ」Daicent】

写真撮影会の実施

【今後の活動予定】

English day Camp in 学びの里

11月18日（日） 甲川まつり

12月中旬 Xmas コンサートなど

「支え合いのまち御来屋」
 まち・海・自然・文化を通じて、
 未来へつながる御来屋を!

「支え合いのまち御来屋」は、御来屋地区の地域自主組織として、暖かく彩りいっぱい、誰もが住みたくなる安心安全なまちづくりを目的に、平成26年に設立されました。

防災として「近所の近助」に重点を置き、各区の自主防災組織や、鳥取大学と連携した防災訓練を独自に行っています。また、増え続ける空き家を利用する取り組みを行っており、ゲストハウス「りち宿」のオープンに關わってきました。住民の交流の場として、「御来屋夕日公園」を造成しました。

今年にはハワイと御来屋の交流事業「KAI(カイ)プロジェクト」が立ち上がりました。国内外の有名グラフィックアーティストを招き、漁港の倉庫等に壁画を描き、アートなまち御来屋を発信していきます。たくさんの人々が御来屋を訪れ、にぎわいが戻ることで、経済的な発展を考えています。御来屋にぜひ遊びに来てください!

平成30年度事業

【定住部会】

ゲストハウス支援
 空き家活用支援

音楽や交流イベント企画

【世代間交流部会】

御来屋体験

盆踊りへの協力

【安心・安全なまちづくり部会】

防災訓練、防災学習会

【本部会】

夕日スポットの管理

広報誌発行「みくりやタイムズ」

【KAI(カイ)フェス】

「KAI(カイ)プロジェクト」

7月23日～8月1日

会場：御来屋漁港周辺

◆問い合わせ先

支え合いのまち御来屋

☎0859・54・5202

大山町役場企画課内

*情報はFacebook「支え合いのまち御来屋」に掲載します



▲昨年、防波堤に描かれたアート

KAIプロジェクトスケジュール

【7月26日(木)・27日(金)】

町内の保育園児(年長組)とアーティストが交流

◆場所 お魚センター周辺

◆時間 13時30分～

【7月28日(土)】

アート制作

◆場所 お魚センター周辺

ステージイベント

◆場所 御来屋漁港

◆時間 17時～



【7月29日(日)】

御来屋漁港で海遊び

◆時間 13時～16時

【7月30日(月)～8月1日(水)】

アート仕上げ

◆場所 お魚センター周辺

※KAIプロジェクトとは

ハワイの言葉で海を意味する「KAI(カイ)」と御来屋の「海」をつなぐプロジェクト。



問題解決の力を育む

理科の授業づくり

大山小学校では、新しい学習指導要領の理科の目標に示された「問題解決の力」を育てることに焦点を当て、理科の授業の在り方について校内研究を進めています。児童が主体的に問題解決を行う理科の授業づくりを通して、児童の思考力・判断力・表現力等を育み、ひいては理科以外の教科にも通じる確かな学力を育んでいきたいと考えています。

★理科における問題解決の流れ

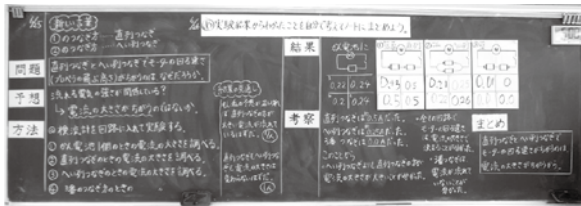
～大山小バージョン～

本校では、「理科における問題解決の流れ～大山小バージョン～」を作成し、自然現象に対する気づきをもとに児童自らが解決すべき問題を見出し、生活経験やこれまでの学習をもとに根拠のある予想・仮説を立て、それを確かめる方法も児童が考え、その方法に基づいて実際に観察・実験を行い、結果を整理して、そこ

からわかることについて考察し、互いに意見を出し合いながらまとめを行うといった学習の流れを大切にしています。

時には、児童が考えた実験方法に不十分な点があり、同じ実験をしたのに班によって異なる結果が出る場合もあります。そのような時には、実験の方法を検証し直し、条件を整えて再度実験を行うようなこともあります。効率の良い学習ではありませんが、そのような試行錯誤を重ねながら、自分の力で問題を解決していかうとする力が育っていくものと考えています。

★一人一人の思考の流れを大切にしたいノート指導



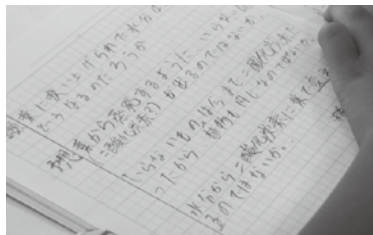
▲「問題解決の流れ」に沿った板書

本校の理科の学習では、A4判の5ミリメートル方眼ノートを使用しています。問題解決の流れに沿って、予想や方法、結果や考察などを自分の言葉で書く活動を繰り返す中で、何のために書くのか、何を書けばよいのかといった「理科の学び方」が児童にも分かかってきました。例えば、「考察」については「事実」と「解釈」を分け、「実験する」と「考えた」（事実）「このことから、と考えられる」（考察）」といった記述の仕方も定着してきました。このようなノート指導を通して、児童の思考力・判断力・表現力等も育ってきています。

★成果と課題

授業において、意欲的に問題解決に取り組もうとする姿、積極的に自分の考えを伝えようとする姿が見られるようになってきました。

また、大山町で、毎年小学校3年生以上理科は4年生以上が実施している標準学力調査の結果を見ても、着実に理科における学力向上の取り組みの成



▲児童のノート

果が表れてきています。【表1】

しかし、まだまだ様々な課題があります。理科以外にも、3年生以上が学習する「理科」につながる1、2年生の「生活科」の授業づくりをどのようにすればよいのか、理科の取り組みを他教科の学力向上にどのように広げていくのかといった課題もあります。

今後、社会が急激に変化し、将来の予測が困難な時代が到来すると言われていますが、理科の授業づくりを通して、そのような時代を切り拓いていける確かな学力を児童に育てていきたいと考えています。



▲自分たちが考えた方法で実験をする児童

【表1】平成30年4月実施標準学力調査結果(理科)

	平均正答率
4年	76.1 (+ 3.0)
5年	85.0 (+ 18.9)
6年	83.2 (+ 11.3)

() 内の数字は全国比較



▲ダイナミックに遊んでどろの感触を楽しむ園児たち

豊かな心をはぐくむために

～身近な自然や人との関わりを通して～

名和さくら丘の丘保育園

名和さくら丘の丘保育園は、さまざまな自然体験や人との関わりを通して、『元気な体づくりと豊かな心』を育てることを目標に保育に取り組んでいます。

5月末には4・5歳児が地域の方の田んぼに入らせてもらい、泥んこ遊びをしました。昨年も泥んこ遊びを経験している5歳児の中には、楽しみにする子もあつたようです。はじめはほとんどの子が恐る恐る田んぼ

に入っていくきましたが、すぐに走ったり、寝そべったりして、遊びがダイナミックになり、泥の感触を思う存分味わいました。

「ヌルヌルしてきもちわるい」「つめたいなね」「〇〇みたいな匂いがする」など、感じたことを伝え合いながら遊びを楽しみ、泥んこになって保育園に戻ってきました。

子どもたちは、さまざまな人との出会いや経験によって、喜んだり、感動したり、不思議に思ったり、時には思うようにならず葛藤を味わったり、豊かな心を育んでいきます。

保育園では、豊かな自然が身近にあり、季節ごとからだ全体で感じ楽しんでいきます。そして、一年を通して貴重な体験をさせてくださる地域の皆さまに感謝しながら、人と関わり、心を揺り動かす感動体験を積み重ねていきます。

これからも、子どもの感性を刺激するような活動に取り組み、心豊かでたくましい大山町の子どもに育ってほしいと願います。

5/5/5キリッ!

5/5/5スポーツフェスタ

第30回ところごスポーツフェスタが、7月1日に大山公民館所子分館で行われました。

総勢127人の参加があり、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、ウォーキングの三種目に分かれてそれぞれの競技を楽しみました。

ウォーキングでは、清原、唐王地区を歩き、唐王神社では、地元のみなさんに紙芝居を披露していただき、心地よい汗とともに所子地区の歴史も学びました。

成績は次のとおりです。(敬称略)

*グラウンドゴルフ

団体の部

【優勝】 大門口チーム

【準優勝】 国 信チーム

【第三位】 野 田チーム

個人の部

【優勝】 新井 繁美

【準優勝】 美甘 要

【第三位】 船原 幹夫

*ソフトバレーボール

【優勝】 平木チーム

【準優勝】 上野チーム

【第三位】 福尾チーム

「納涼の夕べ」

日本一近い頭上花火を見よう

大山公民館では、恒例の『納涼の夕べ』を行います。大山西小学校5年生の創作ダンス「大山カラス天狗伝説」、大山中学校吹奏楽部などによる「納涼コンサート」、「盆踊り」、地元の団体による夜店もあります。

20時から、大山開山1300年を記念した納涼花火大会をお楽しみください。

◆日時 8月18日(土) 15時30分～

◆場所 大山公民館前広場

○雨天の場合は大山公民館大集会室

◆問い合わせ先

納涼の夕べ実行委員会事務局
(大山公民館)

☎0859-53-3003

「大山検定」一般の部に ふるって参加していただく

広報6月号で紹介した「大山検定」ですが、一般の部の開催日が決定しました。3会場で受検できます。大山検定の合格者には、10月27・28日に開催する、町の総合文化祭のなかで「大山マスター」の認定証を贈呈します。

◆日時

10月14日（日）
13時30分～

※検定時間は90分間です。

◆場所

- ・中山公民館
- ・名和公民館
- ・大山公民館

◆参加資格

町内を問わず、小学生以上の方ならどなたでも参加できます。

◆検定内容

大山に関わる自然や歴史、文化等から60問を出題し、記述または選択にて解答してもらいます。

◆申込方法

町内各公民館に備えつけてある申込用紙により、9月14日（金）までに事務局または各公民館へお

申し込みください。

※申込用紙は大山町ホームページからもダウンロードできます。

後日お申込みをいただいた方には、当日の詳細等について事務局から通知いたします。

※この大山検定は、鳥取県の「大山公認ガイド養成事業」と連携しており、氏名、住所等個人情報共有させていただくこともありますので、この旨あらかじめご了承ください。

◆問い合わせ先（事務局）

社会教育課 文化財室
☎0859・54・5212



中山いさい踊り保存会 盆踊り大会

江戸時代後半から踊られ小泉八雲も見物した「いさい踊り」を、多くの方に知ってもらい、踊り続けていこうと「中山いさい踊り保存会」の皆さんが、毎年、盆踊り大会を開催しています。

※雨天の場合は、中山公民館2階大会議室

また、今年度も「小学生・中学生いさい踊りコンテスト」を行いますので、ご近所の皆さまと一緒に参加いただき、小・中学生の皆さんの踊り・太鼓・唄の応援をお願いします。

◎いさい踊り講習会を開きますので、ご参加ください。（初めての方でも踊れるようになります。）

◆日時 8月3日（金）

19時30分～20時30分

◆場所 中山公民館2階大会議室

◆日時 8月18日（土）

19時30分～20時45分

◆場所 中山公民館駐車場

◆問い合わせ先

中山いさい踊り保存会事務局
（中山公民館内）
☎0858・58・2334

日ごろの成果を発揮

町民グラウンド・ゴルフ大会

「第14回大山町民グラウンド・ゴルフ大会」が、6月3日に仁王堂公園で行われました。参加者は144人。さわやかな初夏の風を受けながら、日ごろの練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。上位入賞のチーム・個人は次のとおりです。（敬称略）

【団体の部】

- 優勝 赤松チーム 247打
- 準優勝 内蔵チーム 264打
- 第3位 大山口チーム 275打

【個人の部】

- 優勝 西川昌康（赤坂） 35打
- 準優勝 明里義夫（末吉） 38打
- 第3位 新井繁美（中高） 38打
- 第4位 門脇美代子（大山口） 39打
- 第5位 的場美津子（GG名和支部） 39打

まちのたから (41) 文化財室通信

シリーズ 「日本遺産」 第15話

今回は第4章のうち、いろいろな大山信仰について紹介します。

池さん神事とはまなんご神事

伯耆町大内では、水にまつわる「池さん神事」が行われています。これは、平成28年の日本遺産認定時には「はまなんご神事」としてお知らせしていたものです。普及啓発する中で、「硯ヶ池」で行われていた「池さん神事」が、次第に「はまなんご（浜難言）」がある場所で行われるようになったこと、同じ例祭日に「はまなんご神事」と「池さん神事」が行われていることから、二つの神事の混同が生じていたことが分かりました。日本遺産のストーリーについても修正申請をし、承認されました。

山陽方面の大山信仰

大山の南側、いわゆる山陽方面には、死者と牛馬を供養する大山の信仰が伝わっています。牛馬供養については、前回もご紹介した牛供養田植のような形で現在まで続いています。

山陽方面では、亡くなった人の霊は大山に集まり、山頂からあの世におもむくという「他界」信仰が広く

知られています。大切な縁者を失った人々は、はるばる大山寺を訪ね、大山の地藏菩薩による救済を願い、金門奥にある賽の河原で故人を供養しました。

特に『地藏和讃』では、早世した幼子が、河原で小石を積んでは地獄の鬼に壊されることが繰り返され、この世の親に会いたいと願っている。と、地藏菩薩が現れて「今日より後には我を冥土の親と思え」と抱きかかえ、冥土へ連れて行くとされており、子を失った父母の深い悲しみの心と我が子の救済を願う思いが滲み出ています。

今では見かけることも少なくなりましたが、大山の賽の河原の石積みには、故人への思いと救済の願いが詰まっているようです。

(社会教育課 文化財室)



賽の河原

第9回茅葺きフォーラム

鳥取県大山大会が行われました

第9回茅葺きフォーラム鳥取県大山大会が、6月16・17日に開催され、県内外から約180人の参加がありました。

16日は、大山公民館を会場に「伯耆国の茅葺き―弥生の里にルーツを探り未来を考える―」をテーマに講演・報告・パネルディスカッションが展開されました。パネルディスカッションでは、参加された茅葺き職人の方や茅葺きに関わるいろいろな立場の方が意見や質問をされ、今の茅葺きを取り巻く環境と未来について、多くの議論が交わされました。

17日は、現地見学会が行われ、大山寺周辺の堂宇や社殿、僧坊建物、所子伝建地区、鳥取県立むきばんだ史跡公園などを見学しました。

所子では、所子町並み保存会の皆さんが伝建地区内を案内し、門脇家住宅等保存協力会の皆さんが本門脇家・南門脇家・東門脇家の説明や昼食会場の準備などをされました。文化財の住宅でいただく昼食に「なんて贅沢!」と、参加者の方が喜んでおられました。

むきばんだ史跡公園では、整備された復元住居の前に、屋根の葺き方などを興味津々に見学されました。

茅葺き文化の人の繋がりと未来への継承を考える良い会となりました。

(社会教育課 文化財室)



パネルディスカッション



茅葺き堪能!

たくさんご寄贈いただきました

大山町稲光出身で就実短期大学（岡山市）名誉教授の松本（旧姓山根）薫子さんが教育研究所に寄贈された本の中から約 80 冊を、7 月に大山町立図書館に所蔵しました。

児童書関係の研究をされていたこともあり、良い状態の児童書を多くいただきました。

たくさんの方にご利用いただきたいと思います。

<所蔵登録した資料>

- かくしたのだあれ／五味太郎
- たべたのだあれ／五味太郎
- おじさんのかさ／さのようこ
- ちいさなじどうしゃ／ミシェル・ゲイ
- ちいさなヘリコプター／ミシェル・ゲイ
- ちいさなふね／ミシェル・ゲイ
- あっちゃんあがつく／さいとうしのぶ
- おおきな木／シエル・シルヴァスタイン
- いもうとのにゅういん／筒井頼子
- とんことり／筒井頼子
- あわててにげた／得田之久
- ふゆのはらでかれくさつみ／あきやまじゅんこ



- あさいち／大石可久也
- あかちゃんこんにちは／長谷川摂子
- だいふくもち／田島征三
- じゃあじゃあびりびり／まついのりこ
- 虫の飼いかたさがしかた／藤丸篤夫・新開孝
- 日本の神様絵図鑑全 3 巻／松尾恒一
- 幸田文全集全 23 巻
- ゆかないいっぴきはん／シエル・シルヴァスタイン
- ぼくのばん わたしのばん／神沢利子
- 小さいのち①～④／アルセア
- はらぺこあおむし（英語版）／エリック・カール
- ぼくのねこみなかった？（英語版）／エリック・カール等

8月の図書館

- 4日（土） てんぐちゃんのコワーいおはなし会
 （大山分館）
 11：00～11：30
- 12日（日） おはなし図書館（本館）
 11：00～11：30
- 19日（日） 「夏・なつ・なつのお話会」
 （名和分館）
 10：30～11：00

大型絵本（貸出は団体のみ）

- おおきなかぶ／トルストイ
- きんぎょがにげた／五味太郎
- しっぽのはたらき／藪内正幸
- たまごのあかちゃん／かんざわとしこ
- はっぱのおうち／林明子
- ははのはなし／加古里子
- みんなうんち／五味太郎
- もりのおふろ／西村敏雄
- わにわにのおふろ／小風さち



図書 の紹介

一般・文学

- ☆鍵の掛かった男 / 有栖川 有栖
- ☆泣きかたをわすれていた / 落合 恵子
- ☆あの夏、二人のルカ / 誉田 哲也
- ☆未来 / 湊 かなえ
- ☆あやかし草紙 / 宮部 みゆき
- ☆葬偽屋に涙はいらない / 森 晶麿



- ☆白内障のひみつ / 赤星 隆幸
- ☆発達障害を生きる / NHK スペシャル取材班
- ☆ハーバリウムづくりの教科書 / 平山 りえ
- ☆とっておきの知育おもちゃ / 寺西 恵里子

児童書・絵本

- ☆おばあちゃんが、ぼけた。 / 村瀬 孝生
- ☆もりのほうせきねんきん / 新井 文彦
- ☆妖精のメロンパン / 斉藤 栄美
- ☆アントンせんせい / 西村 敏雄
- ☆いっさいはん / minchi

その他

- ☆旅がゲンと楽になる 7 つの極意 / 下川 裕治
- ☆一生使える「電話のマナー」 / 尾形 圭子
- ☆小さな暮らしのおすそわけ / ミスミ ノリコ

「ハンセン病問題から学んだこと 若者たちの声」(1)

6月28・29日の2日間、第43回部

落解放・人権西日本夏期講座が、米子コンベンションセンターと米子市公会堂を会場に開催されました。全国各地から3千人を超える参加者があり、大山町では62名の方が参加されました。

米子コンベンションセンターではこの2日間、「同性婚から見た多様な性、多様な家族」「沖縄から問う 平和と民主主義」「部落差別解消推進法の具体化に向けた自治体の取り組み」「ハンセン病問題から学んだこと 若者たちの声」の4つの講演がありました。

その中で、「ハンセン病問題に関する」講演について報告します。これは、広島県福山市にある「盈進中学高等学校」のヒューマンライツ部顧問の延 和聰先生と2016年度部長だった高橋 和さんのお二人が報告されたものです。長島愛生園を中心とした23年間の交流学习の内容です。以下、概略を紹介します。

〈延 和聰先生の報告〉

ハンセン病問題はまだ終わっていない。私たち一人ひとりの問題であり、私たちは当事者である。とりわけ学校教育に携わる者は、終生絶対隔離政策というハンセン病隔離政策、国家政策の片棒を担いだ加害者である。だからこそ私は活動を続けるのである。

学校は健康診断などで子どもの病気を洗い出し、療養所に送り込んだ。病気の子どももその家族も排除し、いじめを容認してきた。他の子どもや教員が見ている中、校庭で机や椅子を焼き払われた屈辱と悲しみは今も忘れられないと証言される方もある。また、小学生の時に長島愛生園に収容されたTさんは、同じ学校に通う妹が学校から通学を拒否され、卒業証書をもらっていないと語られる。自分のことより妹の事が悔しいと。教育の加害責任を問う、あまりにも重い証言である。

このハンセン病問題から生徒も教職員も何を学ぶのか。それは「人を

大切にすることを胸に刻むこと」

「社会と向き合うことの大切さを自覚すること」「国と個人の問題

を相対化すること」である。この問題からいじめが見え、国が見え、部落差別が見え、障がい者差別が見え、地域や社会が見えてくる。いじめや差別はどうすればなくなるのか、国や社会はどうあらねばならないのか、自分たち市民はどう生きなければならぬのかを、自覚的に考えるようになっていくのだと思う。

ある療養所に入所されている方が生徒に託された言葉。「原爆で苦しむ人たちの事を聞けば、同じ痛みを感じる。私たちは子どもを作ることが出来なかった。私たちの事を語り継いでくれる子どもがいない。どうか私たちのことを語り継いで欲しい」。

ヒューマンライツ部の生徒たちが真剣に学ぼうとする姿こそが私にとっては希望である。しかし、その姿は誰よりも回復者、ご家族の命のリレーだと信じている。

(今回は高橋 和さんの報告を紹介します)



第3回みんなの人権セミナー

人権セミナー

◆日時 8月2日(木) 19時

◆場所 保健福祉センターなわ

◆講演

「じぶん・まるいひとりじゃないよ。じぶんでいいよ。」

講師 田中一步さん、近藤孝子さん

◆その他

①小学校入学までを対象に託児所を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進室に申込んでください。

②手話通訳・その他配慮を希望される場合は、人権推進室に申し込んでください。

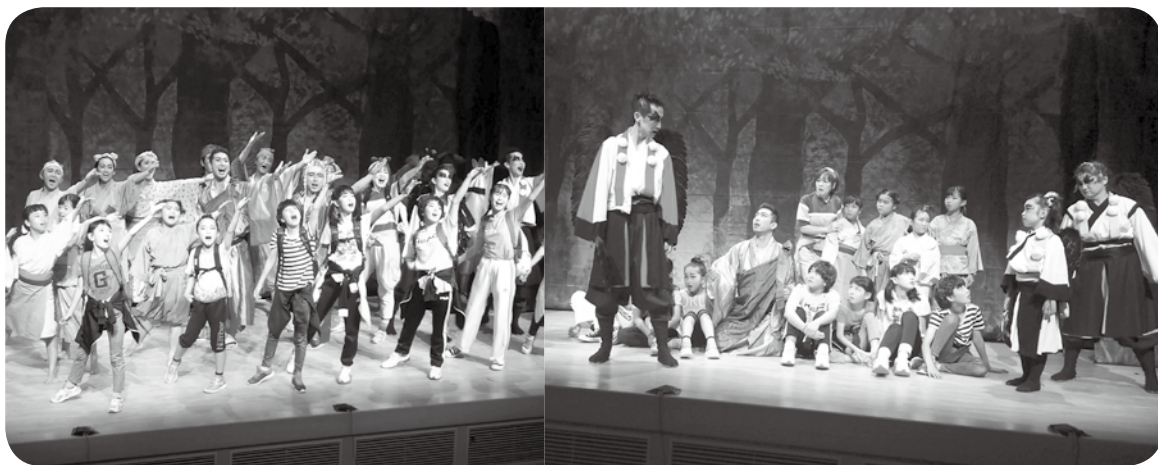
◆問い合わせ先 福祉介護課 人権推進室(人権交流センター内)

TEL 0859・54・2286

FAX 0859・54・2413

にじいろEYE(アイル)は、セクシュアルマイノリティとされる子どもたちとすべての子どもたちが『じぶん』でいられる居場所をつくるために活動しています。

大山こそこの地の宝 ミュージカル「みどりの風」上演



大山開山1300年記念ミュージカル「みどりの風」が、6月16日・17日の両日、中山温泉生活想像館で初上演されました。

このミュージカルは、米子市を中心に活動している「ミュージカル劇団ゆめ」が開山1300年祭のために新たに制作した、完全オリジナルの作品です。今回、大山町との共催で出演者を公募する町民オーディションを実施。小学生から大人までの7人が、約半年間の厳しい稽古を経て初舞台に臨み、竹口町長も金蓮上人を導く地藏菩薩役で出演しました。

物語は、カラス天狗によって過去へ導かれた現代の子どもたちが、大山寺を開いた金蓮上人や村人たちとのふれあいを通して、自然との共存や人と人との思いやりについて思いを深め、これからの大山を自分たちが守っていくことを決意する、という内容です。

来場者からは、「素晴らしかった」「感動して涙が出た」「大山愛が育まれる内容だった」「子どもたちに見せてあげたい」といった声が多く聞か

晴れ渡る空に響く歓声!!

大山地区 ソフトボール大会



大山公民館大山分館

れました。

また、現代の子ども役で出演した加賀谷紅葉さん(大山中1年)は「大山に生まれてよかった」、村の子ども役の重松優奈さん(名和小4年)は「何気なく見ていた大山を、今は立ち止まって見る」とミュージカル出演を通じて、自身の意識の変化を語ってくれました。町民出演者のみなさんは、今後も劇団ゆめで舞台活動を継続されます。

*「みどりの風」は8月11日に米子市公会堂(山の日全国大会)、12月22日には米子市淀江町のさなめホールでも上演予定です。

「第39回大山地区ソフトボール大会」が、6月24日に大山運動広場で行われました。さわやかな青空が広がる絶好の運動日和で、出場者・応援あわせて約50人が集まりました。若い世代の参加も多数あり、集落内での団結も新たになるだけでなく、普段はあまり交流のない集落間でも、スポーツを通じて交流を深めることができました。



▶優勝した種原チーム

操法大会で大山第3分団が3位入賞

第60回鳥取県西部消防ポンプ操法大会が、6月10日に鳥取県消防学校で行われました。各消防団員が日々の成果を発揮し、磨き上げた消防操法の技術を披露しました。

競技は、ポンプ車操法の部（参加チーム10チーム）と小型ポンプ操法の部（参加チーム4チーム）で行われました。



目標物に放水（大山第3分団）

大山町は、ポンプ車操法の部に旧町ごとに各1チームが出場し、大山第3分団が第3位の成績をおさめられました。名和分団、中山第3分団は惜しくも上位入賞を逃しました。

消防団は町民の安心安全のために日ごろから訓練を積み重ね、火災発生時には、いち早く駆けつけて消火活動ができるように準備しています。

頂上碑移設に 寄付をありがとうございます ぐざいます

大山頂上碑移設に役立ててほしいと、大山の頂上を保護する会（会長・竹口大紀大山町長）に、ライオンズクラブ国際協会（米子市と境港市にあるライオンズクラブ10団体）から寄付をいただきました。贈呈式は6月29日に大山町役場で行われ、同協会の川中修一さんと、田中康晴さんが目録を竹口町長に手渡しました。



▶ 贈呈式の様子

大きくなーれ！ 2代目大山並木松

大山開山1300年、「山の日」記念全国大会の記念行事として、2代目大山並木松の植栽が6月27日に行われました。この苗木は、平成28年3月に大山小の児童が接ぎ木をし、大切に育てられていたものです。

植栽作業は、鳥取森林管理署職員の指導で行われました。大山小の4・5年生23人と県、町、大山寺地区の

代表など関係者らが苗木を植え、倒れないように添え木をして根元の周りを踏み固めました。

遭難者が多かった大山参りの冬の道しるべとして、およそ400年前に大山寺豪円僧正が、当時の山奉行に命じて植えさせたと伝えられている「大山並木松」。現存しているのは21本で、老衰や害虫等の影響で減少しています。

並木松復活の活動に取り組む大山小学校の児童たちは「未来のシンボルとして大きく育ってほしい」と話していました。



鳥取県版 健康健民マイレージ事業

無理せずみんなで健康づくり!



毎日こつこつ

健康マイレージを貯めよう!



抽選で

総額 **100万円**
以上の景品が当たる!!



<http://npo-mirai.net/mileage/>

※一定以上のポイントがあった方が抽選の対象となります

上記 URL または QR コードで申し込みできます。
詳細は、ウェブで検索を

申込締切

対象期間

平成30年9月30日(日)

平成30年7月1日～12月31日のうち3ヶ月以上

🎯 **ポイントの加算方法は6項目** 🎯

日々のウォーキング		禁煙	健康診断等の受診	
<input type="checkbox"/> 8,000歩以上	4P/日	<input type="checkbox"/> たばこを吸っていない (期間中にやめた)	50P	<input type="checkbox"/> 健康診断(又は特定健診) 50P/回
<input type="checkbox"/> 6,000～8,000歩未満	2P/日			<input type="checkbox"/> 各種がん検診 10P/回
<input type="checkbox"/> 6,000歩未満	1P/日			
スポーツ大会への参加		スポーツジム・定期的なスポーツ		地域活動・ボランティア活動
<input type="checkbox"/> スポーツ大会	10P/回	<input type="checkbox"/> ジムや球技などのスポーツ	1P/回	<input type="checkbox"/> 地域活動への参加 10P/回

これを機会に、ぜひみんなで健康づくりに取り組みましょう!

◆問い合わせ先 ウォーキング立県19のまちを歩こう事業実行委員会

☎0858-24-5725

特別な年の、 特別な山の日を楽しもう



いよいよ

第3回「山の日」記念全国大会 in 鳥取が開催されます！

■期日

8月11日（土・祝）

○記念式典（大山総合体育館）

9時15分～10時45分

☆式典への入場は、抽選で当選された方のみです（申込締切済み）。式典の様子はモニターで映しますので、会場隣の大山国体広場でご覧いただけます。

○歓迎フェスティバル《申込不要》

森の恵み感謝祭

大山国体広場 9時～15時

・県内各地の木工製品等の紹介や、森が育んだ豊かな食や水を存分に味わう賑わいイベント。

【予定内容】

名和小学校児童と鳥取県警音楽隊によるオープニングステージ、丸太切体験、木工教室、ミッキー吉野さん、桂木龍さんの歌ステージ、飲食・物販・展示コーナー等

※こちらの会場は駐車場がありません。榎原駐車場から無料の専用シャトルバスが5分から10分間隔で出発予定ですのでご利用ください。



親子で楽しもう！（木工教室）

里の恵み感謝祭

米子市公会堂～える・もーる

11時～17時

・大山を中心とする山から里にかけての産品や文化芸能に親しむ賑わいイベント。

【予定内容】

とりアートによるパフォーマンス（伝統芸能、ダンス、合唱等）、飲食、物販、展示コーナー、劇団ゆめによる演劇「大山開山1300年記念ミュージカル『みどりの風』」等



ミュージカル「みどりの風」には竹口町長も出演予定です

*夏の思い出に、ぜひお越しください。大山・米子の両会場で、先着1000名様に「植栽キット」のプレゼントもあります。

◆問い合わせ先

第3回「山の日」記念全国大会 in 鳥取実行委員会事務局

☎0859・31・9382

大会公式ホームページ

<http://mountainday-tottori.jp/>

国民健康保険・後期高齢者医療

新しい保険証、 (兼)高齢受給者証は届きましたか

◇国民健康保険高齢受給者証が、 保険証と一体化になりました

今まで、70歳以上の国民健康保険加入者の方には、保険証とともに高齢受給者証をお届けしていましたが、平成30年8月から、保険証と一体化したため1枚となりました。別途、**高齢受給者証の発行はありません。**

国民健康保険被保険者証及び後期高齢者医療被保険者証の有効期限は、7月31日となっております。8月1日からご使用いただく新しい保険証は、7月下旬ごろにお送りしています。

現在お持ちの古い保険証などは、内容が読み取れないよう切断して破棄してください。

◇記載内容を確認してください

新しい保険証が届いたら、記載内容などに間違いがないか確認してください。有効期限は平成31年7月31日までですが、年齢や保険証の種類によって一部異なります。

※70歳以上の方には、**高齢受給者の負担割合が記載してあります。**

◇保険料(税)を滞納している場合

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料の滞納がある場合は、通常の保険証ではなく、滞納状況に応じて、有効期限の短い短期被保険者証や、医療費の全額を負担することになる被保険者資格証明書を交付します。

短期保険証などの発行は、納税相談の後に行いますので、税務課滞納対策室へお越しください。

◇保険証に変更はありませんか？

再就職などで職場の健康保険に加入されたり、ご家族の方の社会保険の被扶養者にならわられていますか。職場では国民健康保険脱退の手続きはしてもらえませんので必ず役場の窓口で手続きをしてください。

脱退の手続きをしないと国民健康保険税が賦課されたままになります。脱退の手続きには新たに加入した健康保険証と本人および世帯主の方の個人番号の分かるものが必要です。

※原則14日以内に手続きをするように決められています。

◇ひと月にひとつの医療機関での支払いが高額になる可能性がある方は、「限度額適用・標準負担額減額認定証」の申請をしてください

入院などで医療費が高額になる場合には、医療機関に認定証を提示することで窓口での支払いが自己負担限度額までになったり、入院時の食事が減額されたりします。

◆申請に必要なもの

保険証、個人番号カード（または通知カード）、印鑑

※国民健康保険税の滞納がある世帯は、交付できない場合があります。

70歳以上の方へ

平成30年8月から適用区分が変わったため、住民税非課税世帯の方のほか、住民税課税世帯で、課税所得145万円～689万円の方も申請が必要となりました。

*「限度額適用・標準負担額減額認定証」をお持ちの方へ

現在発行している「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」の有効期限は、7月31日となっております。8月以降も引き続き高額な診療等を受ける方は、**交付申請の手続きが必要です。**

◆問い合わせ先

住民課

☎0859・54・5210

「ジェネリック医薬品希望シール」を活用しましょう

ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間終了後に、有効成分や安全性などが新薬と同等と認められた薬のことで、開発コストが少ない分、新薬よりも安く購入できます。

大山町国民健康保険では、皆さんの窓口負担を節約できるジェネリック医薬品の利用を促進するため、ジェネリック医薬品への切り替えを手軽に意思表示できるシールを作成し、新しい保険証と一緒に同封しました。保険証やお薬手帳に貼ってご利用ください。

*年に2回（4月、9月診療分）ジェネリック医薬品へ切り替えた場合に削減できる自己負担額を参考までにお知らせしています。
(35歳以上で一部の医薬品を使用している方)

父子・母子家庭の方や障がいのある 児童を養育しておられる方へ

次の制度がありますので、ご利用ください。

児童扶養手当

離婚などにより父親または母親と生計を同じくしていないか、父親または母親が重度障がい者である場合に、18歳に達する日以後の最初の3月31日まで（一定の障がい状態がある場合には20歳未満）の児童を養育している方に支給されます。

支給されない場合

- ・ 児童または父・母・養育者が国内に住所がないとき
 - ・ 児童が里親に委託されていたり、児童福祉施設等（通園施設を除く）に入所しているとき
 - ・ 父または母が婚姻の届出をしていなくても事実上の婚姻関係（内縁関係も含む）があるとき
- ※手当を受ける方、または同居されている親族等の所得に応じて手当の一部または全部が支給されない場合があります。

現況届について

受給資格者は、毎年8月に現況届の提出が必要です。未提出のまま2年経過すると、受給資格がなくなり、ますので必ず提出してください。

特別児童扶養手当

身体または精神に、中程度以上の障がいのある20歳未満の児童を監護する父もしくは母、または父母にかわってその児童を養育している方に支給されます。

支給されない場合

- ・ 児童または父・母・養育者が国内に住所がないとき
 - ・ 児童が、障がいを事由に年金を受け取ることができるとき
 - ・ 児童が児童福祉施設等の入所施設に入所しているとき
- ※手当を受ける方、または同居されている親族等の所得により支給されない場合があります。

平成30年度手当支給額

児童扶養手当

（全部支給の場合）

対象児童1人（本体額）	月額42,500円
2人目の加算額	月額10,040円
3人目以降の加算額	月額6,020円

特別児童扶養手当

（対象児童1人につき）

1級	月額51,700円
2級	月額34,430円

所得状況届について

受給資格者は、毎年所得状況届の提出が必要です。今年8月10日から9月11日までです。未提出のまま2年経過すると受給資格がなくなり、ますので、期限までに必ず提出してください。

◆問い合わせ先

福祉介護課

☎0859・54・5207



絵画展のご案内

大山公民館で、ピスターレ会員の『大山町の美しい風景』を描いた絵画展が開かれます。

《入場無料》

ぜひ、お出かけください。

◆期日

8月1日（水）～10日（金）

10時～17時

◆場所

大山公民館

※最終日は16時で閉館します。





クマを寄せつけないために ～クマを知って事故を防ぐ～

クマを目撃された場合は、農林水産課へ
情報をお寄せください。

今年も町内でクマの目撃情報が多く寄せられており、先般は集落周辺での目撃情報もありました。いつも以上に家周辺にエサとなる誘引物は置かないように気を付けましょう。

例えば…

- ・生ごみや放棄作物を放置しない
- ・食料品、ペットフード、家畜のエサの管理
- ・家周辺のハチの巣の除去
- ・柿や栗等の早期収穫

このほかに、集落周辺の樹林の伐採や、やぶの刈り払い（緩衝帯の整備）も有効です。

出会ってしまったら、慌てず冷静に！

慌てず冷静に！

- クマがこちらに気付いていない場合
- ・気付かれないように、静かにその場を立ち去る

- クマがこちらに気付いている場合
- ・ゆっくりと、背中を見せず後退する

- ・クマとの間に立木などの障害物をささむ

- ぼったりと至近距離で遭遇した場合
- ・慌てず素早くクマから離れる

- クマが攻撃してきた場合
- ・手に持っている物や丈夫な木の棒

などでクマの鼻先や目を攻撃するクマ撃退スプレーを持っていない場合は、クマの顔めがけて噴射する。攻撃を避けられない場合は、防衛姿勢をとって頭・首を守る

その他に

- ・近くでクマの目撃情報があった場合は出没が多い時間帯（早朝や夕方以降）の外出は注意しましょう
- ・子グマを見つけたらすぐにその場を立ち去りましょう（母グマが近くにいる可能性があります）

クマを目撃された場合は、農林水産課へ情報をお寄せください。

◆問い合わせ先

農林水産課

☎0858・58・6116

大山町内の目撃情報

（平成30年7月11日現在）

5月10日	クマ1頭	（大字 飯戸）
6月1日	クマ1頭	（大字 赤松）
6月2日	クマ1頭	（大字 飯戸）
6月4日	クマ1頭	（大字 名和）
6月13日	クマ1頭	（大字 豊成）
6月14日	クマ1頭	（大字 殿河内）
7月4日	クマ1頭	（大字 飯戸）

使用済携帯電話・スマートフォンを回収しています

回収しています

「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」を

ご存知でしょうか？これは、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が、みなさんをお持ちの小型家電製品から抽出したリサイクル金属を使って、東京2020大会で使用するメダルを製作するプロジェクトです。



大山町では、このプロジェクトに参加協力しています。役場本庁及び各支所に回収ボックスを設置しておりますので、使用済携帯電話・スマートフォンがありましたら、ぜひ回収にご協力ください。

あなたの携帯電話・スマートフォンが東京オリンピック・パラリンピックのメダルに生まれ変わります！

◆問い合わせ先

住民課

☎0859・54・5210

はい！消費生活相談窓口です

排水管の無料点検の後、洗浄や工事が必要と勧誘された！



***本当に必要か確認！見積もりをどってしっかり検討をしましょう。**

Q：排水管の無料点検を受けた後、「清掃をしないとつまる、今ならキャンペーンで安い」と勧誘され契約をしてしまいました。本当に必要だったのかわらないし、床下の工事が必要だと言われました。

A：自宅敷地内の排水管は個人の管理です。本当につまっているのかどうか確認が必要です。掃除や工事が必要な場合、あわてて契約をせず、複数の事業者から、掃除の内容、価格など見積もりをとって、しっかり検討をしましょう。

なお、訪問販売の場合、掃除が終わっていても契約書を受取って8日間はクーリングオフ（契約解除）や取り消しができる場合があります。

***お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。**

■住民課 ☎0859-54-5210(平日) ■鳥取県消費生活センター ☎0859-34-2648(平日・土日)

大山町職員採用資格試験

(一般事務・保育士・社会福祉士・建築技師)

採用予定人数

平成31年4月1日採用予定の大山町職員採用資格試験を次のとおり行います。

職種及び受験資格

○一般事務

昭和58年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた方で、鳥取県西部市町村内在住者の方。

○保育士

昭和58年4月2日～平成11年4月1日までに生まれた方で、保育士の資格を有するか、平成31年3月31日までに取得見込みのある方で、鳥取県西部市町村内在住者の方。

○社会福祉士

昭和58年4月2日以降に生まれた方で、社会福祉士の資格を有するか、平成31年3月31日までに取得見込みのある方で、鳥取県内在住者の方。

○建築技師

昭和58年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた方で、鳥取県内在住者の方。

- 一般事務 7名程度
- 保育士 1名程度
- 社会福祉士 1名程度
- 建築技師 1名程度

受験申込書

7月20日(金)以後、総務課または各支所総合窓口室及び西部町村会事務局でお受け取りください。

申込期限

8月16日(木) 17時までに西部町村会事務局に提出してください。

第一次試験

とき 9月16日(日)
ところ 日吉津村

◆申込み・問い合わせ先

鳥取県西部町村会事務局
☎0859・22・2049
米子市糺町1丁目160
西部総合事務所新館2階

平成30年度鳥取県西部広域行政 管理組合職員採用試験

鳥取県西部広域行政管理組合では、平成30年度の事務局及び消防局職員の採用試験を行います。

ます。

(組合ホームページ)

<http://www.tottori-seibukokijp/>

・申込み・問い合わせ先

〒689・3403

米子市淀江町西原1129番地1

(米子市淀江支所内)

鳥取県西部広域行政管理組合

事務局 総務課

☎0859・22・7722

平成31年4月1日
 申込受付期間
 8月1日(水)～8月17日(金)
 8時30分～17時15分(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)
 (郵送または信書便の場合は、8月17日(金)必着)
 *受験案内及び受験申込書は、ホームページからもダウンロードできます。

(消防局ホームページ)

<http://www.tottori-seibukokijp/syobo/index.html>

・申込み・問い合わせ先

〒683・0853

米子市両三柳5452番地

鳥取県西部広域行政管理組合

消防局 総務課

☎0859・35・1951

「創業セミナー・スクール」 受講者募集

事業創業や開業に関する基本知識、税務を含む開業の実務、事業計画づくりなど、わかりやすく学んでいただけます。

各種公的支援施策(補助金・助成金)や資金調達などの開業資金支援情報も収集できます。創業や起業を考える方は、ぜひご参加ください。

◆セミナー(無料)

8月24日(金) 19時～21時

◆スクール(受講料必要)

9月8・15・22・29日、10月6日

10時～17時

※セミナー、スクールとも定員30人

◆講師

D & M SOLUTION

代表 高橋 志織 氏

◆会場

鳥取県西部商工会産業支援センター

(日吉津村日吉津885・9)

◆申込み・問い合わせ先

大山町商工会

☎0859・54・2065

★消防職場説明会★

◆日時 8月6日(月)

13時30分～16時

◆場所 鳥取県西部広域行政管理組合消防局(米子市両三柳5452番地)

◆内容 若手職員による消防業務の話、訓練見学等

(申込みは、電話またはEメールで受付)

E-mail syobo@tottori-seibukokijp

■事務局職員

・募集職種・人員
一般事務・2人程度

・応募資格

平成元年4月2日以降に生まれた方

・試験日・科目

▼第1次試験 9月16日(日)

基礎力試験(多肢選択式)、適性

検査、作文試験

▼第2次試験 10月下旬～11月上旬(予定)(第1次試験合格者に

別途通知)

集団討論等、面接試験

・採用予定日

平成31年4月1日

・申込受付期間

7月30日(月)～8月17日(金)

8時30分～17時15分(土・日曜日及び祝日を除く。)

(郵送の場合は、8月17日(金)消

印有効)

*受験案内及び受験申込書は、ホームページからもダウンロードでき

・採用予定日

平成31年3月に高等学校を卒業見込みの方(3人程度)

・試験日・科目

▼第1次試験 9月16日(日)

教養試験、適性検査、体力試験

▼第2次試験 10月下旬～11月上旬(予定)(第1次試験合格者に別途通知)

作文試験、面接試験、健康審査

・採用予定日

平成31年4月1日

平成30年度

手話奉仕員養成講習会(入門編)受講者募集

きこえない・きこえにくい人のコミュニケーション支援を行う手話奉仕員を養成する講習会です。

◆内容

厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに準じて実施。(実技、聴覚障がい者福祉等に関する講義)

◆対象

きこえない・きこえにくい人等の福祉に理解と熱意を有する方(高校生以上)

◆受講期間

10月4日～平成31年3月7日
18時45分～20時45分 毎週木曜日(全21回)

◆会場

米子コンベンションセンターほか

◆定員

40人
※定員になり次第締め切ります。

◆受講料

2,000円
(テキスト代が別途必要です)

◆申込み・問い合わせ先

鳥取県中部聴覚障がい者センター

◆申込方法及び申込期限

【郵送の方】手話奉仕員養成講習会受講申込書に記入し、申込書記載の住所宛に「手話奉仕員養成講習会受講申込書」在中と赤で記入のうえ、郵送してください。



【FAXの方】FAX送信後、問い合わせ先へ確認の電話をしてください。

◎申込締切 9月19日(水) 必着

◎申込み・問い合わせ先

〒682-0822
倉吉市葵町724-15

☎ 0858-27-2355
FAX 0858-27-2360

人事異動

(7月1日付け)

(*かつこ内は旧任)

○課長級▼財務課課長 金田茂之(総務課兼検査専門員)▼こども課課長 田中真弓(健康対策課子育て支援室室長)

○課長補佐級▼総務課課長補佐 小椋純一(総務課主幹)▼財務課課長補佐 山下佳恵(農業委員会事務局局長補佐)▼こども課課長補佐 深田智子(総務課主幹)

○主幹級▼総務課主幹 汐田美穂(人権・社会教育課 人権推進室主幹)

▼総務課主幹 生田真理子(企画情報課主幹)▼総務課主幹 妹尾ゆかり(地籍調査課総合窓口室主幹)▼財務課主幹 木町由佳理(建設課主幹)▼財務課主幹 提嶋護大(総務課主幹)▼財務課主幹 中田浩司(総務課主幹)▼税務課主幹 天鳥かおり(幼児・学校教育課幼児教育室主幹)▼住民課主幹 枝谷昌紀(建設課総合窓口室主幹)▼福祉介護課人権推進室主幹 高虫裕幸(総務課主幹)▼こども課主幹 黒見恵美(健康対策課主幹)▼こども課主幹管理栄養士 野口千晴(健康対策課主幹管

理栄養士)▼農業委員会事務局主幹 齋木貴敬(住民生活課主幹)

○主任級▼財務課主任 田中彰(総務課主任)▼こども課主任保健師 金田夏美(健康対策課子育て支援室主任保健師)

○主事級▼総務課主事 吉岡幸太郎(企画情報課 主事)

知っていますか?

建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

★特長

◎国の制度なので安全、确实、申込手続きは簡単です。
◎経営事項審査で加点評価の対象となります。

◎掛金の一部を国が助成します。
◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

◎事業主がかわっても退職金は企業間を通算して計算されます。
◆問い合わせ先 建退共鳥取支部(鳥取県建設会館内)

☎ 0857-24-2281



大山町軟式野球協会では、第12回大山町軟式野球大会を次のとおり行います。ふるって参加してください。

◆日時 9月30日(日)

8時30分(予定)

◆場所 名和総合運動公園野球場

◆出場資格 大山町在住者もしくは出身者、または勤務地が大山町の方を中心構成されたチーム

◆応募方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ、ご提出ください。参加費は無料です。

◆応募期限 9月13日(木) 17時厳守

◆代表者会議及び抽選会

9月下旬予定

※申込用紙は社会教育課、中山公民館、大山公民館に用意しています。

◆申込み・問い合わせ先

社会教育課

0859・54・5212

0859・54・5212

0859・54・5212

0859・54・5212

0859・54・5212

0859・54・5212

お盆期間中の診療所休診について

名和診療所・大山診療所・大山口診療所

休診日 8月13日(月)～15日(水)

※8月11日(土)は祝日(山の日)のため休診します

盆期間中及び前後の各診療所 診療日程 ○印は診療があります。

診療所		8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日
		金	土 祝日	日	月	火	水	木
名和診療所	午前	○	×	×	×	×	×	○
	午後	×	×	×	×	×	×	○
大山診療所	午前	○	×	×	×	×	×	○
	午後	○	×	×	×	×	×	○
大山口診療所	午前	○	×	×	×	×	×	○
	午後	○	×	×	×	×	×	○

ごみ分別収集の手引き

「ごみの区分と出し方」

(2017.10月改定版)

* 22 pに修正があります
ゴルフボールは可燃ごみで出してください。

◆住民課

0859-54-5210

全国一斉 「子どもの人権110番」 強化週間

8月29日(水)～9月4日(火)

学校における「いじめ」や家庭内における児童虐待等に悩む子どもたちの専用相談電話「子どもの人権110番」を開設します。

子どもの人権110番

0120-007-110

(全国共通フリーダイヤル)

◆受付時間

平日 8:30～19:00

土・日曜日 10:00～17:00

秘密は守ります。

ひとりで悩まず、相談してください。

法務省人権擁護局・全国人権擁護委員
連合会

司法書士による 無料法律相談会

鳥取県司法書士会が、相談会を開きます。お気軽にご利用ください。

◆日時 8月24日(金)

18時～20時

◆場所 米子コンベンションセン

ター第1会議室

◆内容 相続・遺言、不動産の贈与・

売買、商業登記、借金・多重債務

問題、その他身の回りの法律問題

※前日までに鳥取県司法書士会

(0857・24・7024)に予約

◆問い合わせ先

鳥取県司法書士会

0857・24・7024

名和公民館
新サークルができました

名和公民館で、今年度から新しく活動を始めた2サークルを紹介します。興味のある方は、ご連絡ください。

『彩の会』

◆活動内容

好きな曲にのせて踊りを楽しみます。

◆活動日時

毎週月曜日 19時～21時

◆活動場所

人権交流センター

◆連絡先 (代表)

門脇美枝子
☎0859・54・4148

『書のサークル名和』

◆活動内容

墨、筆、紙を使って楽しく文字を作ります。

◆活動日時

毎月第2・4土曜日 14時～16時

◆活動場所

名和公民館

◆指導者

船原濤軒

◆連絡先 (代表)

松本静香
☎090・5009・8123

大山チャンネル
8月の主な放送内容

(6:00 / 9:00 / 12:00 / 15:00 / 18:00 / 21:00 / 24:00)
※初回のみ 12時スタート
※8月11日～20日は特別編成で放送します。

大山チャンネルはデジタル113chをご覧ください。

8/1～

◆「歳取会議～歳を取っても元気に楽しく暮らせるまちへ」

8月のだいせん100%TVは、大山町の重要課題についてガチンコトーク！おじいちゃんやおばあちゃんが、何歳になっても元気に楽しく暮らせる町にするには？竹口町長をはじめ、町内で医療や福祉、地域づくりに取り組む専門家が集結。地域一丸となって取り組むべき課題や、高齢者が生き生きと暮らせるまちづくりについて語り合います。



8/11～

◆「上半期！全部見せます！大山チャンネル」

大山チャンネルが2018年上半期に放送した番組を中心に一挙大公開！早朝から深夜まで、大山チャンネルの名作・話題作をお楽しみください。(時間ごとの放送内容は、テレビの「番組表(EPG)」でご確認ください。8月21日からは通常の番組編成でお送りします)

◆連絡先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス
☎0858-58-2318



よく晴れた空の下、芝生の上、そよ風の中。そんなロケーションで昼からビールを飲めたら最高だと思いませんか。めざしたのは、ビルの屋上ではない、本当のビアガーデン。

子ども用ビニールプールも用意します。ぜひご家族でピクニック気分でお越しください！

※お飲み物のみの提供です。食べ物などは各自でご持参ください。

◆日時 8月5日(日) 11時～17時

◆場所

文教の森 四季彩園&さくら館 (大山町赤坂764)

◆主催 地域自主組織 楽しもなかやま



飲酒運転は絶対しないでください

**祝！大山開山 1300 年
地蔵フォトロゲイニング
in 大山寺参加者募集**

制限時間内にできるだけ多くのチェックポイントをまわって、証拠を写真に残します。高得点をねらうもよし、ゆっくり回るも良しの「オリエンテーリング」です。

- ◆日時 9月9日(日)
9時受付開始
- ◆対象 1チーム：2人～5人
(中学生以下は必ず大人とチームを組むこと)
- ◆参加費 大人(高校生含む)1人1,300円、中学生以下は無料
- ◆申込期限 8月24日(金)17時
- ◆問い合わせ先
大山ツーリズム協議会事務局
(観光課内)
☎0859-53-3110
メール：kankou@daisen.jp

**なかやま温泉
だより
vol. 51**



◆なかやま温泉
☎0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉ゆー1倶楽部ナスパルです。夏が本格的にやってきました！お盆期間などは、県外から帰省される方も多くおられると思います。海水浴の帰りや、お墓参りの後は、帰省された皆さんとご一緒に、なかやま温泉に来てみられませんか。

8月イベント情報
8月16日～8月25日まで
『ポイントアップキャンペーン』
期間中に券売機で入浴回数券の各種綴りを購入された方のみ、綴

りに応じて、無料券もしくはさんちゃんカードへのポイントを進呈します。大変お得となりますので、この機会に回数券をご購入ください！

8月5日(日)

『なかやま温泉朝市』

【場所】 中山温泉隣接多目的広場

【時間】 9時～11時

【ご利用案内】

営業時間：10時～21時
休館日：第2・第4月曜日
入浴料金：大人430円
小人210円

**お盆期間中も
休まず営業します**

有料広告

タクシー乗務員募集

二種免許取得費用会社全額負担

男女 30～60代活躍中 全車カーナビ搭載

米子第一交通 説明会 検索

未経験者も歓迎！普通一種免許の方もOK

☎(0859) 48-0550

米子市両三柳 840-3 産業道路沿い

編集後記

2代目大山並木松の植樹を取材しました。初代の並木松の遺伝子を受け継ぐ松を育てようと大山小学校児童が2年前に接ぎ木したクロマツ。今回の植栽行事の苗木として植えられました。50年後には、16メートルほどの高さになるそうです。



落雷、風雪、害虫など困難がたくさん待ち構えているでしょうが、子どもたちとともに、大山参りのシンボルとして大きく成長してほしいと思います。(ひろ)

大山町広報8月号

◆発行：大山町役場

◆編集：総務課

※eメール

soumu@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：東京印刷株式会社

私たちのまち (7月1日現在)

○人口；16,436人 (-11)

男：7,922人 (-2)

女：8,514人 (-9)

○世帯数；5,716世帯 (2)

今月の税・保険料

町県民税 (2期)

介護保険料 (2期)

後期高齢者医療保険料 (2期)

国民健康保険税 (3期)

納期限 **8月31日(金)**

※期限までに納めましょう